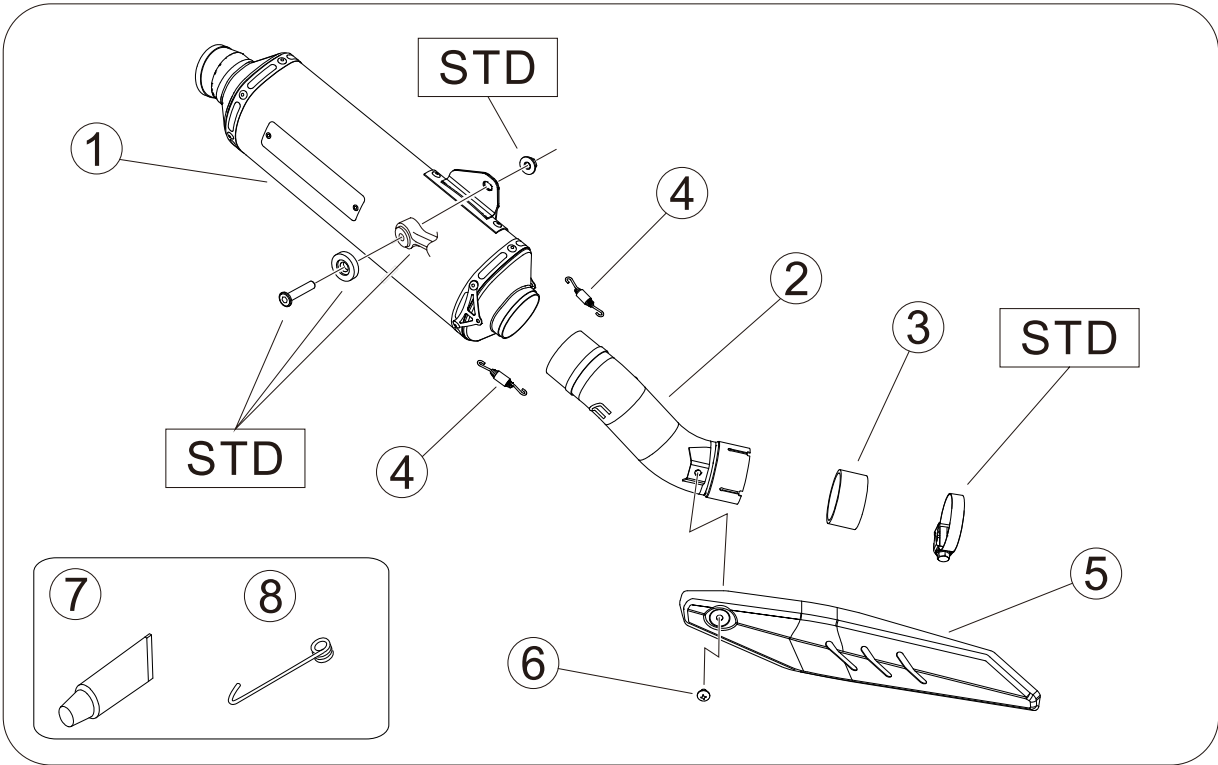
MORIWAKI MXR SLIP-ON（WT/BP）
Kawasaki `15 Ninja H2

[Part No.]　01810-6J249-00(WT) /01810-6N249-00(BP)

※図中「STD」とはメーカー純正部品のことであり、取り付けに流用します

【付属品リスト】

No.	部品番号	商品名	数量	単価(税抜)	No.	部品番号	商品名	数量	単価(税抜)
1	18910-6J249-00	サイレンサーCOMP.(WT)	1	¥115,000	6	97B000-06008	トラスネジ　M6x8	1	¥100
	18910-6N249-00	サイレンサーCOMP.(BP)	1	¥115,000	7	860-806-0600	シリコン充填剤(ME30)	1	¥600
2	18210-6J249-00	テールパイプ COMP.	1	¥62,000	8	3A32-00000-00T0	スプリングプラー	1	¥200
3	11061-0980	マフラーガスケット	1	¥2,700		純正触媒使用確認書		1	
4	18335-90607-20	スプリングショート	2	¥540		取扱説明書		1	
5	18941-6J249-00	ヒートカバー	1	¥35,000					

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI MXR SLIP-ON	商品重量	WT 2.8kg　,　BP 3.2kg (STD 8.2kg)
適合機種 (東南アジア仕様)	Kawasaki Ninja H2 (ZXT00N)		
インジェクション仕様	純正状態	〔排気音量〕	近接騒音:92dB 加速騒音:81dB
エンジン仕様	純正状態		
オイル交換	本製品脱着不要	JMCA 認定番号	JMCA1015007065
オイルフィルタ	本製品脱着不要	その他	純正排気触媒使用

【準備物】

〈工具〉

スパナ, メガネレンチ または、ソケットレンチ ･･･ 10 , 12 mm 各1本

六角レンチ ･･･4 , 6 mm 各 1 本

プラスドライバー No.3 ･･･････････ 1本

〈その他〉 軍手、ウエス、脱脂洗浄剤

⚠注意

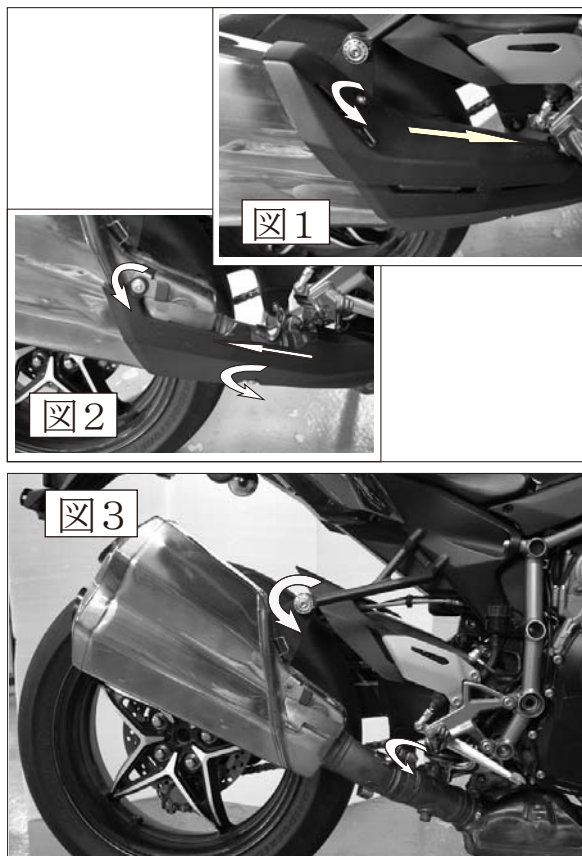
① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
② 作業するときエンジンを十分冷ましてから行なって下さい。やけどする恐れがあります。
③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。
④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、**定期的に増し締めを行って下さい。**特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のであらかじめご了承下さい。
⑦ 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。
⑧ ブラック塗装マフラーに関して
・マフラー装着後、最初のエンジン始動時は、アイドリングでマフラーからの煙が出なくなる(5 分～10 分)まで、徐々に熱を加え、その後、一度自然冷却して下さい。エンジン回転数を上げて急激な熱を加えると塗装を痛める原因となります。
・塗装は、十分に耐久性のあるものを使用していますが、過剰な使用状況によっては、はがれる場合がございます。

【1.純正マフラーの取り外し】

① 上側のヒートカバー後方にあるビスを取り外し、上側のヒートカバーを取り外してください。(図 1 参照)

② 下側のヒートカバー後方にあるビス 2 本を取り外し、下側のヒートカバーを取り外してください。(図 2 参照)

③ マフラーバンドを緩めます。(図 3 参照)

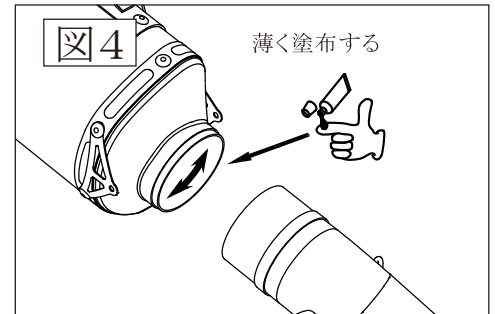
④ サイレンサーステー部のボルト、ワッシャー、ナットを取り外し、サイレンサーを外します。(図 3 参照)

※純正マフラーについていたボルト、ワッシャー、ナット、マフラーバンドは再利用します。

※純正マフラーは重いので、取り外しの際は十分に注意して作業を行ってください。

※取り外しの詳細については、Kawasaki サービスマニュアルを、参照してください。

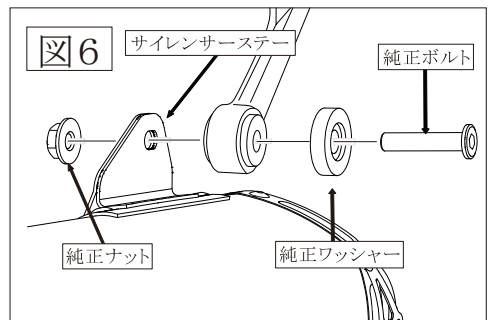
【2.製品の取り付け】

① サイレンサーの差し込み部に、シリコン充填剤(ME30)を薄く塗布してください。
(図4参照)

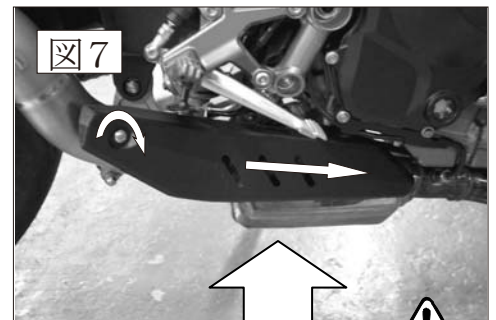
② テールパイプ COMP に純正のマフラーバンドと付属品のマフラーガスケットをセットし、ステップ下の純正マフラーに差込み、仮止めします。(図5参照)

③ テールパイプにサイレンサーCOMPを差込みます。

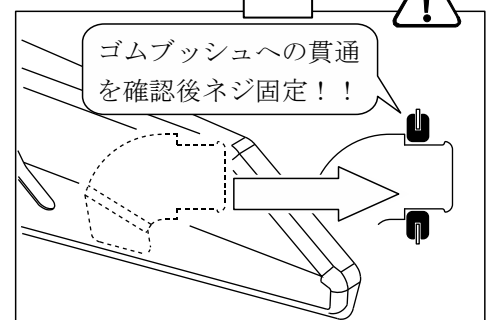
④ サイレンサーステー部を純正のボルト、ワッシャー、ナットを使って、仮締めします。
(図6参照)

⑤ 付属品のスプリングを取り付けます。(付属品のスプリングプラーをお使いください。)

⑥ 各部のクリアランスを確認してください。
干渉がある場合は、再度組付け直してください。

⑦ 以下の順序で、本締めしていきます。

1. マフラーバンド
   フランジボルト(M8)　締め付けトルク(17[N・m]/1.7[kgf・m])

2. サイレンサーステー
   純正ボルト、ナット(M8)　締め付けトルク(17[N・m]/1.7[kgf・m])

⑧ ヒートカバー裏側前方のヒートカバーマウントステー部を純正マフラーのヒートカバーマウント部に差込み、トラスネジ(M6x8)で取り付けます。(図7参照)

ヒートカバー
トラスネジ(M6)　※ネジロック剤の使用を推奨します。

ヒートカバーの差込み爪部をゴムブッシュに挿入する際には、少量のセッケン水等を塗布し滑りやすくすると取付けが容易になります。
差込み爪部が貫通されていないと、脱落する恐れがあります。

※マフラーを取り付ける際は、車体にマフラーを当てないよう十分に注意して作業を行って下さい。

※各ボルトナット類の締め付け及び、車体とのクリアランスを確認して下さい。

※エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認して下さい。

マフラージョイント部からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締付けを緩め、マフラージョイント部に的確になじむように締付けなおします。

エンジン始動後15分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態で性能が発揮されるように設計されています。
したがってマフラー装着にともなうインジェクションなどのセッティングの必要はありません。
もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会(JMCA)は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導のもと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。
「JMCA認定プレート」にて認可されたマフラーは、(財)日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。
本製品は純正マフラー部に排気触媒が装着されており、これを使用しているため本製品の排出ガス試験結果証明書は必要有りませんが、
<u>車検時に排気触媒位置の有無について確認を受ける場合がありますので、同封の「純正触媒使用確認書」を持参して下さい。</u>

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。
記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
Home Page　http://www.moriwaki.co.jp